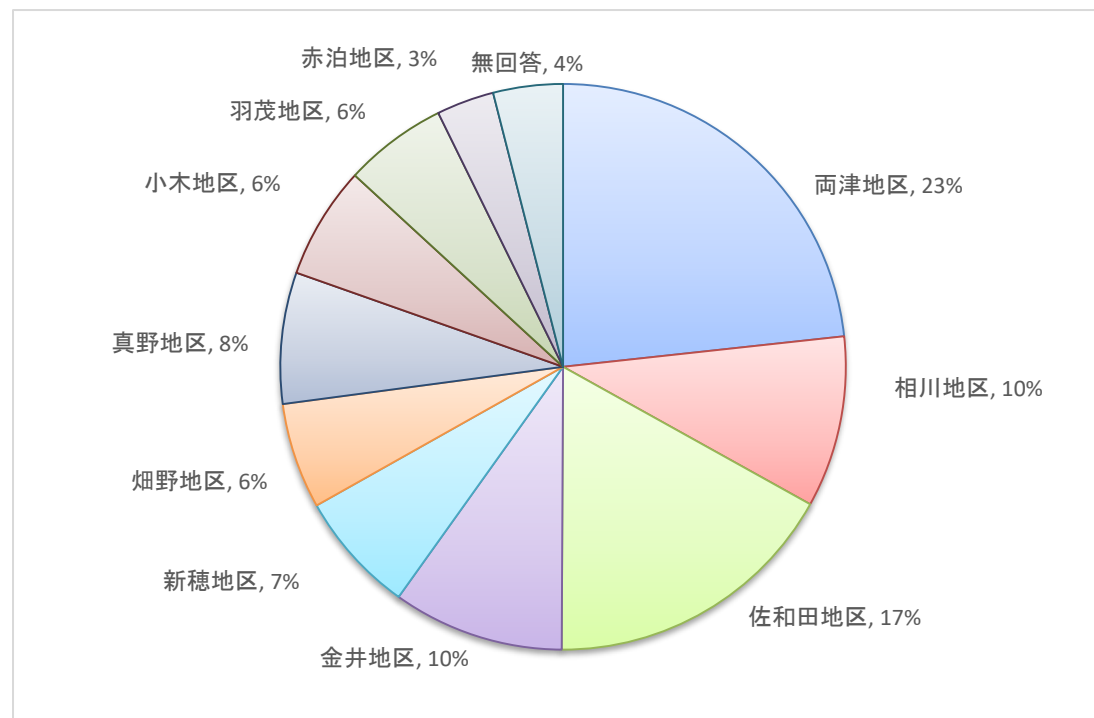


佐渡市将来ビジョンにかかる事業所アンケート調査結果

- ・対象者　：2019年3月1日現在、市内全ての事業所（宗教法人等除く）
- ・実施期間：平成31年3月8日（金）～平成31年3月29日（金）
- ・回収率　：42.4％（1,306事業所/3,078事業所）
- ・調査方法：郵送による配布、回収

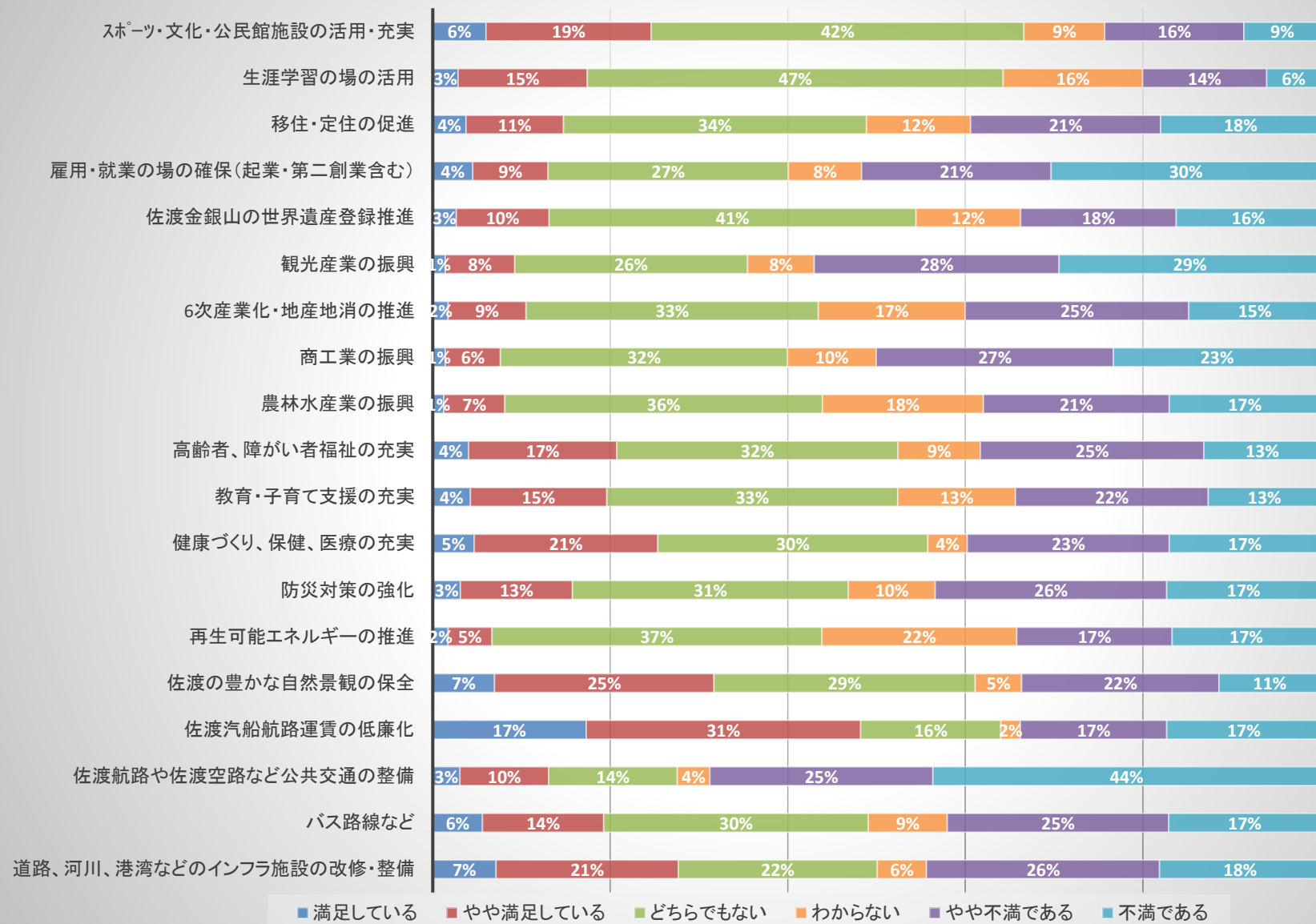
問1.事業所の所在地区はどこですか

両津地区	304	23%
相川地区	128	10%
佐和田地区	222	17%
金井地区	128	10%
新穂地区	91	7%
畑野地区	79	6%
真野地区	98	8%
小木地区	84	6%
羽茂地区	77	6%
赤泊地区	43	3%
無回答	52	4%
合計	1,306	100%



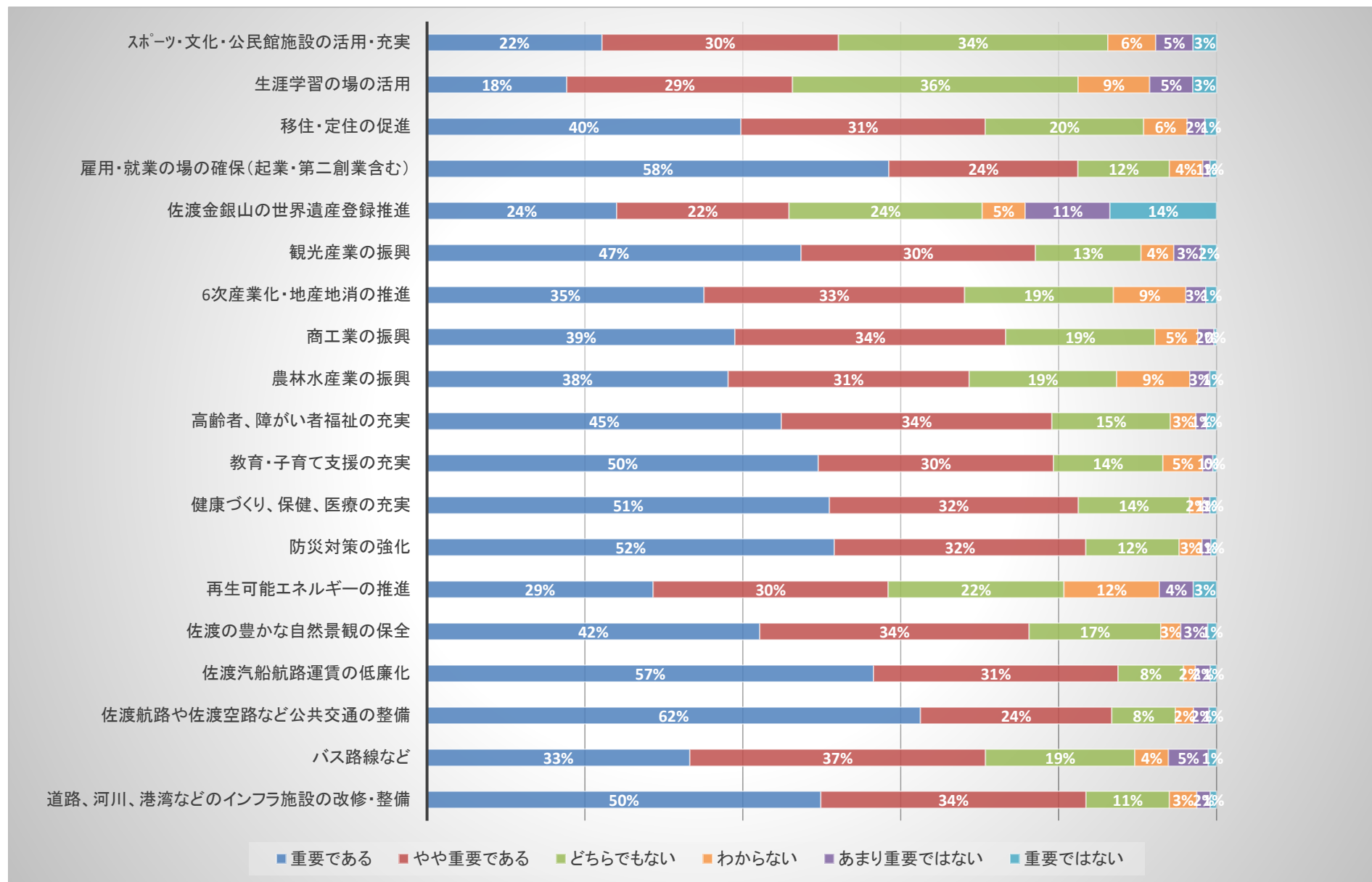
問2.佐渡市の取組の「現状の満足度」と「重要度」をおたずねします。

【満足度】



問2.佐渡市の取組の「現状の満足度」と「重要度」をおたずねします。

【重要度】



「やや不満」＋「不満」の割合の高い項目（％）

1	佐渡航路や佐渡空路など公共交通の整備	68.8
2	観光産業の振興	57.0
3	雇用・就業の場の確保（起業・第二創業含む）	51.7
4	商工業の振興	50.0
5	道路、河川、港湾などのインフラ施設の改修・整備	44.4

「重要」＋「やや重要」の割合の高い項目（％）

1	佐渡汽船航路運賃の低廉化	87.5
2	佐渡航路や佐渡空路など公共交通の整備	86.7
3	道路、河川、港湾などのインフラ施設の改修・整備	83.5
4	健康づくり、保健、医療の充実	83.4
5	防災対策の強化	82.5

※佐渡航路、佐渡空路に対する不満が高く、今後重要であるとの回答が多い

※雇用・就業の場の確保に不満があるが、重要度はやや低い

問3.今後の佐渡市の活性化にとって必要なことは何だと思いますか。（5つ以内で回答）

担い手や人材の育成	670	12.1%
佐渡航路の利便性の向上	642	11.6%
定住対策により、島外からの移住者を増やすことによる人口減少の歯止め	599	10.8%
子育て支援による出生数の増加	475	8.6%
都市圏への航空路開通	448	8.1%
6次産業化や農商工連携による加工・販売の促進	441	7.9%
地産地消の推進	410	7.4%
環境（エコ）に配慮した佐渡ブランド確立	247	4.4%
佐渡金銀山の世界遺産登録の推進	228	4.1%
トキなどに活用した佐渡ブランドの確立	220	4.0%
佐渡金銀山をはじめとする地域資源を活用した滞在型交流観光の推進	215	3.9%
幹線道路などの社会資本の整備	197	3.5%
インターネット活用による販売戦略	193	3.5%
3つのプログラム（佐渡金銀山、世界農業遺産、佐渡ジパーク）の推進	187	3.4%
自転車等を活用したスポーツツーリズムの推進	130	2.3%
大学との連携・交流	103	1.9%
国際交流の拡大	90	1.6%
姉妹都市など都市との交流	56	1.0%
合計	5,551	100%

※担い手や人材育成、人口減少対策が必要であるとの回答が多い

問4.災害に強いまちづくりのため、どのような施策が重要だと思いますか。（3つ以内で回答）

地震に備えた避難計画	455	13.7%
津波に対する避難計画	430	13.0%
風水害に対応した河川改修や治水ダムの整備等	336	10.1%
災害時要援護者への支援（避難支援等）	324	9.8%
国県等関係機関との連携強化	299	9.0%
公共施設や民間建築物の耐震化	285	8.6%
風水害（暴風・高波等）への避難計画	281	8.5%
自主防災組織や防災リーダーの育成	251	7.6%
港湾・漁港施設の整備（岸壁の耐震化等）	226	6.8%
波避難タワーや避難路の整備	223	6.7%
原発問題への対応（避難計画等）	203	6.1%
合計	3,313	93.9%

※地震、津波に対する避難計画が最も重要である